

## 癌化学療法輸液約束処方 消胃7

癌種                    胃癌（切除不能進行・再発、2次治療）  
 レジメン名            IRI + RAM

薬品名（商品名）	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与時間	投与日	1クール期間
サイラムザ	ラムシルマブ	RAM	8mg/kg	div	60分	DAY1	14日間
イリノテカン	イリノテカン	IRI	150mg/m <sup>2</sup>	div	90分	DAY1	

[DAY1]

- ① NS 50ml + デキサート 1V + パロノセトロン 1V + ポララミン 1A / 15分
- ② NS 250ml + サイラムザ            mg / 60分 ☆フィルター使用
- ③ NS 50ml / 5分
- ④ NS 500ml + イリノテカン            mg / 90分
- ⑤ NS 50ml / 5分

〈備考〉

- ①サイラムザ投与時は蛋白質透過型のフィルター(0.2または0.22ミクロン)を使用すること。
- ②G1～2のinfusion reaction発現時は、アセトアミノフェン、デキサメタゾン、H1ブロッカーなどの前投薬を強化する。
- ③手術予定の場合または創傷治癒してない場合は投与中断する。術後28日以内、CVポート留置7日以内は慎重投与。

【休薬基準】

動・静脈血栓塞栓症、G3～4のinfusion reaction、消化管穿孔、G3or4の高血圧、うっ血性心不全、コントロール不能な高血圧  
 可逆性後白質脳症症候群（痙攣、頭痛、錯乱、視覚障害等）、3g以上/日の蛋白尿またはネフローゼ症候群  
 Gr2以上の血液毒性、非血液毒性

【減量基準】

Gr3以上の血液毒性、非血液毒性

R5.5.18作成